高取商店街振興組合

どんな商店街?

人口増加の著しい百道、高取校区内に位置し、地下鉄藤崎駅に近い商店街です。半径1キロ内を主な商圏とし、来街者は子どもから高齢層まで幅広くなっています。医療系の店舗が多いほか、ランドマーク的なスーパーサニーの存在による来街が多くなっています。



地域で愛される祭りを将来につなげていくために

1. 商店街の課題

現在商店街組合内においてイベントや町おこしに携われる人員が減ってきています。 また、警備費等の必要経費が値上がっており、将来に向けて継続できるようにしていくことが 課題です。



2. 「高取・藤崎 土曜夜市」を開催

イベント時は車両通行止め申請をして道路を歩行者天国としました。

また、組合員による手作りこども縁日のほか、輪投げや射的などの100円でできるゲーム屋台を複数設置しました。

組合員店舗による出店を促し、外部露天商による出店を極力避け、地元の有志のお祭りという 特色を保つことができました。組合員だけではなく、地元の有志にも積極的に参加してもらい、お祭りのサポートをしていただきました。



3. 効果があったと思われること

縁日屋台の価格を値上げするなどの工夫を行い、<mark>収入を増加</mark>させることで、今後の継続が見込める収支の額を維持できました。

また、100人規模の大学生ボランティア達が祭り運営に参加し、地域の世代間交流が生まれるきっかけとなりました。



4. 来街者の声・会員さんの声

収入増により、会員の負担が増えずにイベントを続けられた点が良かったです。また、子どもたちを中心に祭りを楽しめたという声が聞かれました。

5. 反省点や今後の取り組み

人手の面では、今回数名の外部人員しか確保できなかったため、今後更に収入源を確保し、祭りの実施のための更なる人員を確保していきたいです。